

令和6年度 高等学校初任者研修 二次研修 実施要項

1 目的

新任教職員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得と、教職員としての資質の向上を図る。

2 期 日 令和7年1月29日（水）、2月5日（水）～2月6日（木）

3 会 場 第1日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）
第2日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）
第3日目 各所属校 【オンライン研修】

4 参加者 高等学校初任者研修対象教員

5 日程・内容

日	時 間	内 容	※受付場所
1 日 目 教 育 セ ン タ ー	9:30～9:50	受付・諸連絡	第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	開 会	講 堂
	10:00～12:00	講義・演習「学級経営の基礎・基本」 I-1	
	13:00～15:50	各教科に分かれての研修 II-5 ※詳細については教科要項を参照	各研修室
	15:50～16:00	諸連絡	
2 日 目 教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付	※受付場所 第3棟入り口
	9:50～10:00	諸連絡	各研修室
	10:00～15:50 (12:00～13:00) 昼 食	各教科に分かれての研修 II-5 ※詳細については教科要項を参照	
	15:50～16:00	諸連絡	
	3 日 目 各 所 属 校	9:40～9:50	受 付
9:50～10:00	諸連絡	各所属校	
10:00～11:00	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」 IV-10		
11:10～12:00	講 義 「本県の健康教育の課題」 I-3		
13:00～13:50	講 義 「教職員のサービスと勤務」 I-2		
14:00～14:50	講 義 「総合的な探究の時間について」 II-4		
15:00～15:50	講 話 「これからの教員に望むこと」 I-1		
15:50～16:00	閉 会		

※**I**、**II**等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

(1) 書籍及び資料等（3日目）

- 「教育関係者必携」 令和4年度版 福島県教育庁
- 「教職員サービス関係ハンドブック2020」 令和2年3月 福島県教育庁

(2) その他

- 上履き

- 暖かい衣類等
 - 食費 400円（受付時に現金で納入）
 - ・ 昼食は教育センター内の食堂を利用する。
 - ・ 食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合
※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。
- 【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)
- ※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について
受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先

福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

家 庭

[二次研修]

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容	
1 日 目 教 育 セ ン タ ー	13:00～15:50	演習・協議「授業研究」Ⅱ、Ⅴ ・撮影記録による授業分析と研究協議 ・学習指導案の検討と改善	被服研修室
	15:50～16:00	諸連絡	
2 日 目 教 育 セ ン タ ー	10:00～12:00	講義・演習「家庭科の授業づくり」Ⅱ、Ⅴ ・題材研究とその指導法	被服研修室
	13:00～14:00	講義・演習「家庭科の学習指導と評価」Ⅱ、Ⅴ ・指導と評価計画作成の実際 ・年間指導計画作成の留意点	
	14:10～15:50	協 議 「初任者研修の振り返り」Ⅱ、Ⅴ ・研修の成果と課題	
	15:50～16:00	諸連絡	

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 家庭編」 平成30年7月 文部科学省
- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 家庭】
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書
- その他参考となる図書や資料等
※書籍及び資料等においては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- 「授業研究」で使用する学習指導案
 - ア 様式等
 - ・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式
※A4判縦置き3枚とする。
 - ※研究授業で使用したワークシート、資料等があれば添付する。
 - イ 提出方法
 - ・1月8日(水) 必着
 - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「高初家庭－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- 「授業研究」で使用する研究授業の撮影記録
 - ア 様式等
 - ・撮影した動画記録データ
※「授業研究」で使用する学習指導案を基に実施した授業を撮影する。
※WindowsPCで再生可能な形式で記録する。

イ 提出方法

- ・1月22日（水）必着
- ・Google ドライブを使用

ウ その他

- ・保存先は1月8日（水）以降に FCS メールアドレスへ連絡

○ 「家庭科の学習指導と評価」で使用する定期考査問題と解答

ア 様式等

- ・自校の形式
- ※用紙サイズ、枚数は自由とする。

イ 提出方法

- ・1月8日（水）必着
- ・Email で下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
- ※件名を「高初家庭一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

○ 「初任者研修の振り返り」で使用するレポートとプレゼンテーションデータ

ア 様式等

- ・様式、内容

学校名	氏名
1 教科指導に関する研修の成果と課題	
2 今後の教科指導の抱負	

※A4判縦置き1～2枚とする。

※プレゼンテーションデータは、発表時間20分を想定し、プレゼンテーションソフトにより作成する。

イ 提出方法

- ・1月8日（水）必着
- ・Email で下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
- ※件名を「高初家庭一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

(3) その他

○ ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報

- ・ユーザーアカウント（FCS メールアドレス）及びパスワード情報
- ※研修で作成したデータの共有に使用する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 家庭科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp